

広報真庭

6
2013

第98号

ちゃんと分けてほしい

燃やされたくないから



空き缶、電池、蚊取り線香のケース、がまぐちの金具、指輪ケース、スコップ、スプレー缶…。これらは、燃えるごみの焼却灰の中に取り残されていた燃えないごみの残骸です。ちゃんと分別されていれば、資源として生まれ変わっていたかもしれません。悲痛な叫びが聞こえてくるようです。

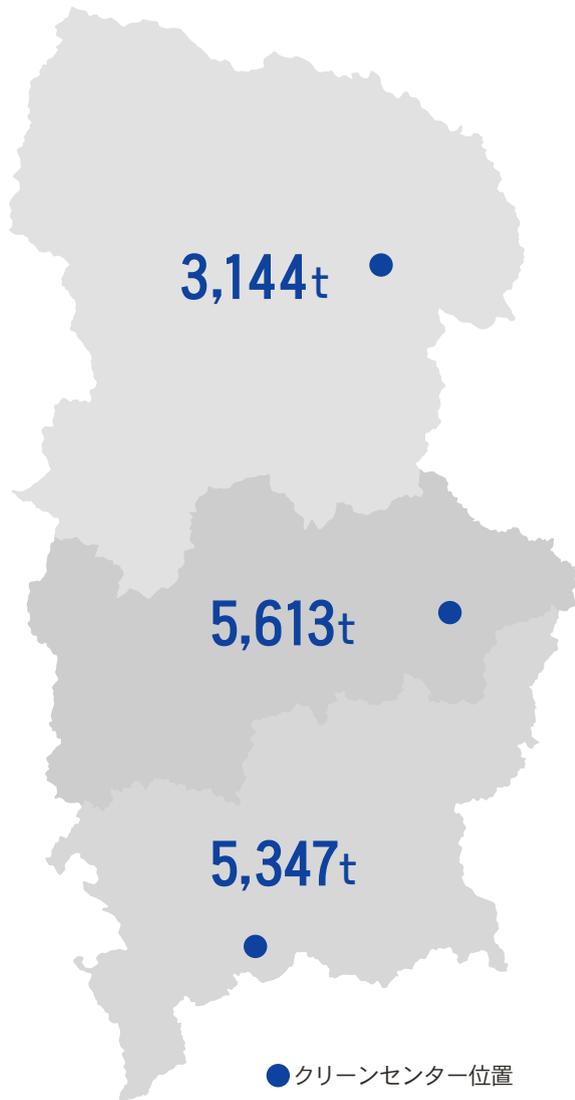
主な記事

- 分けると減らすを考える P01～
- 市政トピックス P08～
- お知らせワイド版 P12～
- 真庭が好きっ読者の広場 P20～
- 研鑽に荣誉 P24～
- ぐるっと真庭まちの話題 P26～

特集 分けると減らすを考える

「燃やせばいい」そう思っていないませんか？

年間約1万4千ト。真庭市内のごみ処理施設（以下、クリーンセンター）に搬入されているごみの量です。この大量のごみの分別と減量がなぜ今必要なのか。「使えるものを捨てるのはもったいないから？」必ずしもそれだけではない、分けると減らすの必要性について考えてみましょう。



真庭北部クリーンセンター
【収集エリア】
美甘、湯原、蒜山、新庄村
【最終処分場】
県外に処分委託



クリーンセンターまにわ
【収集エリア】
久世、勝山
【最終処分場】
真庭市目木地内



コスモスクリーンセンター
【収集エリア】
北房、落合、美咲町の一部
【最終処分場】
美咲町内

ごみ量 **14,104**t

(数値には新庄村、美咲町は含みません)

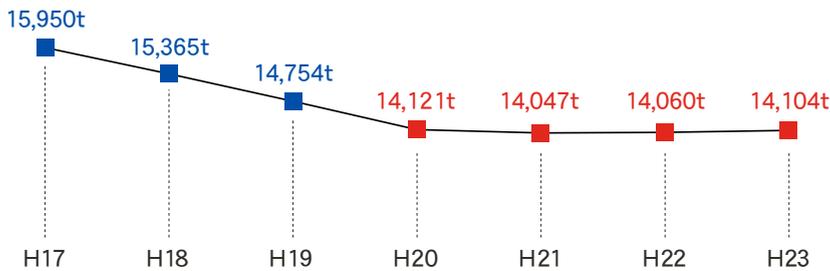
「徹底すること」それが将来への投資

真庭市のごみ処理の現状はどうなっているのか、そしてこれから考えなければならないことは何か。クリーンセンターまにわの鈴木所長と環境課の横木課長に話を聞きました。

ルールを守ってごみ処理を
家庭や事業所から出されるごみは、市内3カ所のクリーンセンターで処理されています。燃えるものは焼却し、資源になるものは引取事業者に出すなどしています。処理の仕方はセンターによって細かい違いはありますが、いずれも適正に処理されています。また、生まれたごみはそのエリアのセンターで処理するのが原則で、ごみを直接持ち込む場合も同じです。「決められた場所決められた方法によって」これがごみを扱う基本ルール。センターは真庭市民の大切な財産です。大事に、できるだけ長く使っていくためには、みんなでルールを知り、守り、そして徹底することが肝心です。



クリーンセンターまにわ
鈴木正和 所長



減らないごみ

真庭市のごみは、平成17年度以降順調に減少していますが、平成20年度からは横ばいに転じています。人口が減少している真庭市にあって、この横ばいは1人当たりで考えると増加の傾向にあるといえます。

“実は増加”の横ばい現象

85%は燃えるごみ？

真庭市のクリーンセンターに搬入されるごみのうち、約85%は燃えるごみ（可燃）として集められています。真庭市では、定期的にごみの抽出検査を行っており、そこから推計できるごみの組成割合をみると、必ずしも“燃えるごみ”だけではないことがわかります。そして、そのほとんどは資源になるものばかりです。

平成23年度クリーンセンター搬入実績 単位：t

施設	可燃	不燃	粗大	資源	計
北部	2,645	28	97	374	3,144
まにわ	4,909	189	214	301	5,613
コスモス	4,475	174	375	323	5,347
計	12,029	391	686	998	14,104
%	85.2	2.8	4.9	7.1	100

焼却ごみの組成割合

品目	組成割合	重量
紙、布類	47.4%	5,701 t
ビニール、ゴム、皮革類	24.1%	2,899 t
木、竹、ワラ類	5.2%	626 t
厨芥類(台所から出る生ごみなど)	17.5%	2,105 t
不燃物類	2.4%	289 t
その他	3.4%	409 t
計	100%	12,029 t

一緒に燃える100万枚



販売実績から見ると、可燃用ごみ袋は大きいサイズのものだけでも年間100万枚以上が使われ、燃やされています。

平成23年度ごみ袋販売実績

種別	枚数
可燃大	1,028,410
可燃小	118,060
不燃大	35,770
不燃小	27,690
資源大	90,410
資源小	61,350
プラペット	70,650

1人当たり
ごみ量 **280.4**kg/年
処理費用 **15,559**円/年



市民環境部環境課
横木隆文 課長

いかに分別できるか
ごみをどう資源化して利用するか。世の中の目がごみに向くようになっていくぶん経ちます。資源化から利用までの技術開発や仕組みづくりは進んできていますが、その全ては、いかに分別できるにかかっています。

かかる経費、迫る期限
自治体財政が厳しい今、この分別とともに減量についても真剣に考えなければならぬ時期にきています。ごみ処理には経費がかかります。真庭市でも毎年そのために莫大な経費を投入しています。収集や焼却費用、クリーンセンターの維持管理費などです。また、経費の面以外にも大きな課題として、処分場の問題があります。焼却炉で燃やせば全てが消えてなくなるもの

ではありません。燃え残る焼却灰は埋立処分することになっていきますが、そのスペースにはやはり限りがあります。

一人一人の徹底が将来に
平成23年度の数値で見ると、年間市民1人当たり280kgのごみが発生し、約1万5千円かけて処理していることとなります。ごみの量についてはここ数年減っており、1万4千円超で推移しています。決して少ない数字ではありません。これらの数字をどう減らしていくかを真剣に考え、私たち一人一人が分別と減量を徹底しなければいけません。それが将来への投資になるはずですよ。

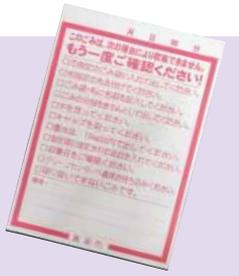


家庭での分別が要です

ごみ袋に名前を書くようになってからは、分別状態がよくなりましたが、まだ金属類や注射器などが混入していることも。ステーションに出されたごみは収集車からそのまま焼却に送られるので、私たち職員の手を介しません。ですから家庭でいかに分別を徹底するかが要です。

コスモスクリーンセンター
草野 勝 主幹

コスモスクリーンセンターの収集エリアでは、名前のないごみ袋は収集せず注意書き(右)を貼っています。今ではうっかり書き忘れる場合を除いて、ほとんどのごみ袋に名前が記入されています。



分別減量

プラス

なぜ分別するのか、なぜ減量しなければならないのか。その理由を処理する現場から見てみます。

持ち込むときも分別をしてください

センターには持ち込ごみもたくさん集まります。その場で分別や解体が必要な場合は職員だけではありません。一緒に作業をしていただけます。市民の皆さんとコミュニケーションをとる数少ないチャンスですから、こういったものは資源になる、リサイクルできるといったことを丁寧にお伝えするようにしています。



真庭北部クリーンセンター
兵江 吉博 技術主任



この中の何かが止めるかもしれない...



排出通路は施設にとっては血管のようなもの。アルミやガラスなどが内部にこびり付いて詰まることも

巨大なごみピットと焼却炉を備えるクリーンセンターは、一見するとどんなものでも燃やせる施設に見えるかも知れません。しかし、焼却灰を排出する通路はせいぜい50センチ四方。金属類など燃え残る異物が「燃えるごみ」の中に混ざっていると、通路内に引っかかったり、コンベヤのチェーンにからまったりする危

険があります。安全性の面から、ちよつとした異常でもすぐに検知する設計になっているため、異物が「悪さ」をする機械は停止します。どのクリーンセンターも2つの炉を備えているものの、焼却灰の排出通路は1つ。そこに異常が発生すると機械は止まり、何日もごみが燃やせないことになるのです。

この「小さなひとつ」を分別できるか それにかかっています

ごみピットには収集車から直接収集ごみが投入されます。この中にスチール缶などが混ざっていることが少なくありません



知っていますか？ 燃えたごみの行き先を



真庭市一般廃棄物最終処分場(目木)
クリーンセンターまにわから出る焼却灰の埋立地。推計
では平成32年が埋立最終年。その期限は迫っています



水処理施設も日々かかさず
チェックしています



焼却灰は表面に露出しない
よう毎回土をかぶせます



クリーンセンターまにわ
伴 義之主任

最終処分場は、焼却灰などを埋める場所のことです。遮光、遮水など4層のシートで保護されたお椀型の構造になっており、そこから浸出する水は全て衛生処理する仕組みになっています。灰の中に金属類などが混ざっていたら、保護シートを傷める危険性もありますので、そういったものがある場合は必ず除去します。1日1日の量は少ないかもしれませんが、平成11年から埋め立てを始めてもう15年目。いつまでも使い続けられる訳ではありません。この処分場では地域の皆さんの協力ですた施設。安全に管理していくのは私たちの役目ですが、大切に、そして長く使っていくためには、一人一人の「減量」と「分別」の意識が欠かせません。

一人一人の意識が大切

家庭ゴミ資源化事業を実施します 生ごみの資源化

家庭ごみの資源化と減量化に向け、生ごみの資源化事業を久世全域で実施します。ごみステーションに掲示をするなどしてお知らせしますので、ご協力をお願いします。

平成24年度実施結果

- 収集量と資源化量 生ごみ **17,261kg** 堆肥 **8.2t**
- 意識調査の結果
 - 可燃ごみが軽く出しやすくなった 193人
 - 可燃ごみ袋の使用料が減った 129人
 - 臭いがなく管理しやすい 128人
 - 分別を心掛けるようになった 51人
 - 特になし 33人

生ごみ分別収集の意向調査では、「強く参加したい」が22%、「参加したい」が36%と半数以上が参加へ前向きな意向を持っていることが分かりました。

回収しません! 名前のないごみ袋

真庭市では、ごみを出すときは指定のごみ袋を使用し、名前を記入することになっています。名前のないものは回収をしませんので、ごみ袋と粗大ごみ札には忘れず名前を書きましょう。

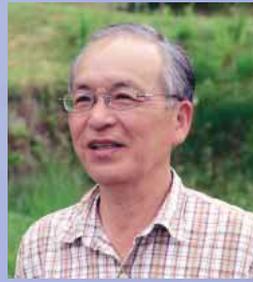
どうして名前?

ごみを資源化するには、徹底した分別が必要です。自分で出したごみは責任をもって分別していただくために、名前を書くことになっています。分別が進めばごみの減量につながり、市のごみ処理経費も減らせます。



名前がない場合は回収せず注意書きを貼ります(写真はイメージ)

地域で取り組む資源回収モデル 本校下コミュニティ推進協議会(美甘)



事務局長
湯浅芳郎さん



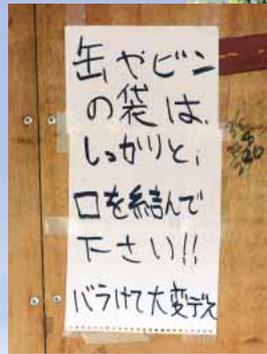
会長
横山為好さん

私たち本校下コミュニティ推進協議会は、地域全体で資源回収に取り組んでいます。列車のコンテナを購入してそれを改造し、資源ごみ置き場としています。日を決めて回収するのではなく、いつでも好きな時に置くことができます。ある程度集まったら環境部の役員が業者さんに連絡をして引き取りに来てもらう、という簡単な仕組み。この手軽さのためか、昨年度は年間11ト以上集まりました。市の資源回収推進団体(7ページ参照)に登録しているので、奨励金ももらうことができます。協

議会の大切な活動資金になり、かつごみも減らせますのでまさに一石二鳥。ここでは資源ごみを置きに来る一人一人が監視役です。置き方が悪いと役員に連絡をくれたり、自主的に注意書きを張ったりと、みんなできれいに使う意識が定着してきました。今後の課題は、置き場に出しにくることができない独り暮らしのお年寄りをどう助けるか。その方法に頭をひねっています。資源になるものは分別しないとダメです。もったいないと資源ごみを集め、もったいないの減量を進めたいです。

みんなで出してみんなで管理

「手軽さ」と「みんな」の意識で
集まる地域の仕組み



写真左：コンテナの中には分別された資源ごみが整然と詰まっています 写真右：気が付いた人が張った注意書き

6月は
環境月間

地域で家庭で エコ生活にチャレンジ!



6月は全国統一の環境月間です。この1カ月をきっかけに、ごみのことやエネルギーのことを見直し、環境にやさしい生活を実践してみませんか。県や真庭市でも、いろいろな制度や仕組みを設けています。

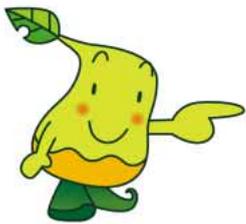
☎ 市民環境部環境課 TEL0867-42-1113 FAX0867-42-7455

環境家計簿 で排出量チェック

CO₂排出量の削減は世界中のテーマ。環境家計簿を使って、家庭からのCO₂を削減しませんか。4カ月取り組んで環境課、振興局・各支局市民福祉課に提出すれば、エコグッズをプレゼントします。

マイバッグ でノーレジ袋

ガスや電気などの使用量を入力すれば、家庭のCO₂排出量がひと目で分かるんだ。



家計簿は環境課と振興局・各支局市民福祉課に用意しています。市ホームページのサイトで取り組むこともできます (<http://www.maniwa-kankyoh.net/>)

ノーレジ袋は、毎日の暮らしの中で簡単にできる取り組みです。マイバッグで、今日からちょっとしたエコを始めませんか。

毎月10日は岡山県統一

ノーレジ袋デー

当たり前のようにもらっているレジ袋。その年間使用量は1人当たり約300枚といわれ、そのほとんどがごみとして捨てられています。まずは買い物から、使い捨てるの生活を見直してみましょ。

太陽光発電 付けませんか?

環境にやさしいまちづくりを推進するため、住宅用の太陽光発電システムを設置する人に費用の一部を補助します。

- 対象 下記の要件を満たす人
 - ①自ら居住する市内の住宅（店舗など併用住宅を含む）に太陽光発電システムを設置、または設置された住宅を購入した人
 - ②平成25年4月17日以降に、平成25年度分の補助金を太陽光発電協会（J-PEC）に申請し、補助金の交付決定の通知を受けている人
 - ③市税を完納している人
- 補助金額 出力1kW当たり3万円（上限12万円）
- 申請期間 6月3日～平成26年3月31日
- その他 予算額に達した時点で終了します

資源回収推進団体に登録を

ごみの減量化と再資源化を図るため、資源ごみの集団回収を行った団体（資源回収団体）に奨励金を交付します。

- 対象 下記の基準を満たす団体
 - ①市内に活動拠点がある②地域社会に貢献できる性格を持っている③営利を目的としない
- 対象品目 古紙類、繊維類、ビン類、金属類、その他有価物
- 奨励金額 1kg当たり5円
- その他 事前に指定回収業者と相談し回収日程などを決めてから登録申請してください。

募集します

カワシンジュガイ、サクラソウ保護活動 守りたい、残したい希少な動植物



サクラソウ



カワシンジュガイ



写真上：サクラソウを見渡せる場所に監視カメラを取り付ける市職員
写真左：バケツからアマゴを川に放流する園児

カワシンジュガイの保護活動が4月22日、蒜山徳山の天谷川で行われました。川上保育園児9人がカワシンジュガイの幼生の宿主となるアマゴを約150匹放流。県自然保護推進員の説明を聞きながら、自然の大切さを学びました。また、5月2日には、蒜山地域のサクラソウ自生地で、盗掘防止の監視カメラと警告看板を設置しました。蒜山地域では、昨年盗掘と見られる形跡が確認されており、保護強化のために設置されたものです。

交通安全推進宣言
交通安全意識の高揚を図る

真庭市交通安全対策協議会は5月2日、市役所本庁舎で交通安全推進宣言を行いました。同協議会は真庭警察署や交通安全協会、市などで組織する団体で、今年に入り交通事故死亡事故が多発し、昨年よりも事故件数が増加傾向にあることを受け、宣言を発表。ドバイパーや歩行者、特に高齢者と子どもらに向けて、交通安全の徹底を呼び掛けるという内容で、宣言期間とする11日までは集中的に意識の高揚を図られました。



協議会長の太田市長が交通安全を一層推進すると宣言



指揮者の指示で的確な動作を行う(久世方面隊)

真庭圏域消防操法訓練大会
指揮者号令で迅速な行動

4月29日、第5回真庭圏域消防操法訓練大会が真庭やまびこスタジアムで行われました。真庭市と新庄村からポンプ車操法の部に8チーム、小型ポンプ操法の部に8チームが出場し、日頃の訓練の成果を披露。ポンプ車操法の部で優勝した北房方面隊、小型ポンプ操法の部で優勝した湯原方面隊と準優勝の北房方面隊は5月19日に県消防学校(岡山市)で行われた県大会に出場し、更に訓練に励んだ成果を披露しました。



市政に関する動きの一部を紹介します

5/13 自衛官を志す人材の発掘を

自衛官募集相談員委嘱式が市役所本庁舎で行われ新たに7人が委嘱されました。募集相談員は自衛隊、自治体と地域とのパイプ役として、自衛官を志す人に対してアドバイスや情報提供などを行っています。



5/14 豊富な民話 次世代に語り継ごう

民話の語り手を養成する「立石おじさんの語りの学校」が久世公民館で開講しました。講師の立石憲利さんは、口伝えの話は心を打ち記憶に残ると語り継ぐ魅力を説明。参加者は手本をまねて懸命に実技に挑戦しました。



5/14 お手軽イタリアンはどうですか

初心者のためのイタリア料理教室が北房文化センターで開かれました。この日はトマトベースの pasta づくりに8人の受講生が挑戦。教室は北房と久世を会場に毎週行われており、随時受講生を募集しています。



5/20 「朝ごはん毎日食べよう大作戦」発令

市食育推進本部会議が、本庁舎で開催され、今年度の推進方針の検討が行われました。継続し朝食喫食率の向上を目指すことが確認され、本部員からは簡単朝食レシピの普及や親子料理教室の開催などが提案されました。



5/22 地域を元気に! 若い力にエール!

新規就職者激励会が本庁舎で行われ、今年度市内事業所に就職した110人が参加しました。真庭商工会の福島会長から記念品が贈られ、太田市長からは「真庭を元気に」という演題で参加者にエールを送りました。



奈良県から「せんとくん」も駆け付けました

美作国建国1300年開幕記念式典が5月5日、津山文化センターで開催されました。美作地域10市町村の関係者を中心に約1200人が参加。百年に一度の節目を祝い、さらなる地域の発展に向けスタートを切りました。式典には、美作国キャラクター「かたみくん」、真庭市観光キャラクター「まにぞう」など、美作地域のゆるキャラも集結。10市町村が一丸となって地域全体を盛り上げていこうと呼び掛けました。

美作国建国1300年開幕記念式典
次の百年に向け発展を



指導を受けながらチェーンソーを操る参加者

5月12日、「薪人」が津黒いきものふれあいの里で始まりました。薪人では、専門講師の直接指導を受け参加者自ら薪を作ることや、里山の再生などを目的に年4回実施。安全管理や道具、機械のメンテナンスなど薪作りのためのノウハウを学びます。この日、参加者は事業概要や安全管理の説明を聞いた後、里山へ移動。実演で切り倒された広葉樹を、参加者が交代で約35分の長さで切り落としていく実習が行われました。

トンボの里プロジェクト「薪人」
みんなで楽しく薪づくり

真庭市議会新体制 と各委員会の委員 が決定

4月14日の真庭市議会議員選挙後に行われた平成25年4月第3回真庭市議会臨時会（4月30日）で正副議長ならびに常任委員会などの議会構成が決定。また、各委員会の委員も任期満了などに伴い、同臨時会と平成25年5月第4回真庭市議会臨時会（5月16日）で議会の選任と任命同意などを経て新たな委員が決まりました。

真庭市議会

平成25年4月第3回真庭市議会臨時会（4月30日）で、議長に長尾修氏、副議長に岡崎陽輔氏が選出されました。議長は、議会を代表する重要な立場で、議会での秩序の保持や議事の整理などを行います。また、副議長は議長に事故があるときなどに、議長の代わりを努めます。



副議長
おか ぎき よう すけ
岡崎 陽輔氏
(55歳／中島)



議長
なが お おさむ
長尾 修氏
(63歳／蒜山上徳山)

常任委員会

常任委員会では、本議会において審議される案件について専門的な知識や経験を生かし、詳細かつ能率的に審査を行います。そして、その経過と結果を本会議に報告することで、他の議員の表決の参考意見として提供します。また、付託された議案などの審議以外にも各種事業の調査なども行っています。

総務常任委員会(8人)

職名	氏名
委員長	草地 秀育
副委員長	初本 勝
委員	岡崎 陽輔
	緒形 尚
	河部 辰夫
	妹尾 智之
	中元 唯資
	森田 一文

市長直轄組織、総合政策局、総務部、消防本部、会計課および監査委員の所管に属する事項ならびに他の常任委員会の所管に属さない事項について審議、調査を行います。

文教厚生常任委員会(8人)

職名	氏名
委員長	築澤 敏夫
副委員長	氏平 篤正
委員	岩本 壯八
	柿本 健治
	妹尾 昇
	中尾 哲雄
	原 秀樹
	宮田 精一

市民環境部、健康福祉部、湯原温泉病院、教育委員会および選挙管理委員会の所管に属する事項について審議、調査を行います。

産業建設常任委員会(8人)

職名	氏名
委員長	福島 一則
副委員長	入澤 廣成
委員	池田 文治
	小田 康文
	古南 源二
	竹原 茂三
	長尾 修
	福井 荘助

産業観光部、建設部および農業委員会の所管に属する事項について審議、調査を行います。

監査委員

真庭市監査委員の任期満了に伴い、近藤英幸氏と妹尾昇氏の2人が委員に選任されました。監査委員は、市の財政などに関する事務が法令や予算に従って、合理的かつ能率的に執行されるように、地方自治法に基づいて例月出納検査、決算審査、定期監査などを実施します。

教育委員会

真庭市教育委員の任期満了に伴い、池亀進氏（新任）、沼信之氏（再任）の2人が委員に決まりました。また、5月20、21日に教育委員会を開催し、教育委員長に小谷委員、委員長職務代理者に森川委員、教育長に沼委員が選任されました。



教育委員長
小谷 真人氏
(70歳/久世)



教育長
沼 信之氏
(67歳/上河内)



教育委員
池亀 進氏
(65歳/豊栄)



委員長職務代理者
森川 洋子氏
(53歳/下中津井)



監査委員
(議会からの選任)
妹尾 昇氏
(74歳/下市瀬)



代表監査委員
近藤 英幸氏
(63歳/台金屋)

農業委員会

平成25年4月第3回真庭市議会臨時会（4月30日）で、福井莊助氏と小田康文氏の2人が農業委員に選任されました。任期は平成25年4月30日から平成26年7月19日までです。農業委員会は、農地の転用や売買、農地の貸し借りに関する議案などを審議します。

選挙管理委員会

真庭市選挙管理委員会委員の任期満了に伴い、4人の委員が決まりました。任期は平成25年5月20日から平成29年5月19日までの4年間です。また、5月20日に委員会を開催し、原健裕氏が委員長に選任されました。



選挙管理委員長
原 健裕氏
(73歳/勝山)



委員
織田 龍樹氏
(61歳/鹿田)



委員
行田 東洋治氏
(63歳/蒜山下福田)



委員長職務代理者
樋口 登氏
(65歳/社)



農業委員
(議会からの選任)
小田 康文氏
(47歳/下皆部)



農業委員
(議会からの選任)
福井 莊助氏
(63歳/落合垂水)

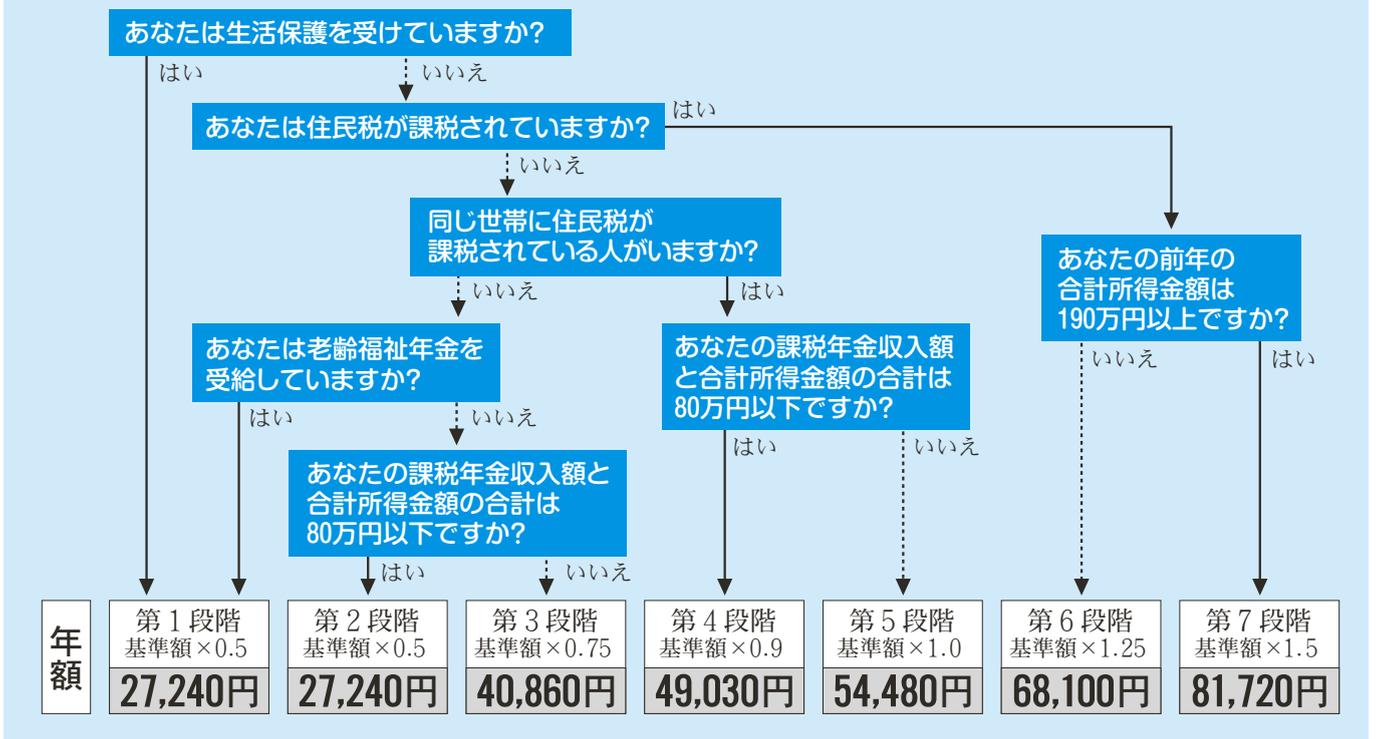
介護保険料 納付時期になりました

真庭市の介護保険料基準額 **54,480円**

健康福祉部高齢者支援課 南
TEL0867-42-1074

平成25年度の介護保険料(65歳以上)の納付時期となりました。普通徴収の第1期の納付期限は7月1日(月)です。(年金からの特別徴収は4月から仮徴収が始まっています。)6月中旬に保険料の通知書と納付書などを送付しますので、各納付期限までに納付してください。

○介護保険料額を確認してください(65歳以上の人)



平成25年度普通徴収納付期限

第1期	平成25年7月1日(月)
第2期	平成25年7月31日(水)
第3期	平成25年9月2日(月)
第4期	平成25年9月30日(月)
第5期	平成25年10月31日(木)
第6期	平成25年12月2日(月)
第7期	平成25年12月25日(水)
第8期	平成26年1月31日(金)
第9期	平成26年2月28日(金)
第10期	平成26年3月31日(月)
随時期	平成26年4月30日(水)

※通常は月末が納付期限ですが、月末が休日の場合は、次の平日が納付期限となります。

Q&A よくある質問

Q1 介護保険料は年金から引かれるのではないのですか。

A. 年金額が18万円未満の人は年金から引く特別徴収ができませんため、納付書などで納めていただく普通徴収となります。また65歳になったり転入などで新たに保険料を納めるようになった人は、初めは普通徴収となります。

Q2. 介護サービスを利用する予定がありませんが保険料を払わないといけないのですか。

A. 介護保険は介護が必要な人をみんなで支え助け合う制度です。サービスの利用の有無にかかわらず皆さんに負担していただく必要があります。

Q3. 3月で仕事をやめました。今年の介護保険料は安くなりますか。

A. 今年度の介護保険料は、昨年の所得とそれにかかる住民税の課税状況により保険料の段階が決まります。現在の収入が保険料に反映するのは来年度となります。

相談員が必要な指導や助言をします

障がい者相談員は、身体障がいや知的障がいのある人、またその家族などからのさまざまな相談に応じ、必要な指導や助言を行っています。市内には、身体障がい者相談員が20人、知的障がい者相談員が9人います。相談内容などプライバシーは固く守られますので、気軽にご相談ください。

☎ 健康福祉部福祉課 長尾 TEL0867-42-1581 FAX0867-42-1369

身体障がい者相談員

地域	氏名	住所	電話番号
北房	おさだ かずのり 長田 和徳	阿口113	0866-52-4002
	いくた のぼる 生田 昇	上中津井609-2	0866-52-3747
	おきだ のぶあき 沖田 信明	五名1181	0866-52-3410
落合	ふくしま ひろし 福島 廣	福田208	0867-52-1591
	やまもと とみよし 山本 富義	西河内560	0867-52-2086
	みさわ しげお 三澤 茂夫	栗原2273-1	0867-54-0511
久世	まつもと みよし 松本 美義	上河内175-1	0867-55-2506
	しょうじ かずたか 庄司 一孝	田口1211	0867-56-2524
	ひろた ただし 廣田 正	台金屋670-1	0867-42-3508
勝山	もりわき いつこ 森脇 逸子	久世266-9	0867-42-3487
	かんだう みつあき 勘藤 光昭	月田2184	0867-44-3449
	しげとう さだこ 重藤 貞子	神代2527	0867-44-4594
美甘	いけもと きよし 池本 清	岡180	0867-44-3832
	あらか きよとも 荒木 清知	美甘3610-3	0867-56-2436
湯原	かがみ やすひろ 各務 泰弘	豊栄892-1	0867-62-7068

湯原	すぎむら さだお 杉村 眞雄	黒杭590	0867-65-2224
蒜山	じつはら しずえ 實原 閑恵	蒜山下和2247	0867-67-2237
	いけだ ふみのぶ 池田 文宣	蒜山富掛田195	0867-66-3498
	ささ べなこ 佐々部七子	蒜山中福田236-10	0867-66-3051
	やまのり かずこ 山乘 和子	蒜山下徳山113	0867-66-3291

知的障がい者相談員

地域	氏名	住所	電話番号
北房	まきやま せつこ 牧山 節子	上水田3008-4	0866-52-2626
落合	せのお むねお 妹尾 宗夫	下河内2221	0867-55-2703
久世	なかの かずこ 中野 和子	余野下952-1	0867-42-3655
勝山	やまさき はつえ 山崎 初江	勝山192	0867-44-2977
美甘	かなもり じょうこう 宮本 定光	鉄山857	0867-56-2366
湯原	かなもり ひろみ 金盛 廣美	栗谷693	0867-65-2845
蒜山	こしとけ りつこ 越峠 律子	蒜山吉田539	0867-67-2115
	まかべ のぶえ 眞壁 伸恵	蒜山下長田1243	0867-66-2286
	なかむら さとし 中村 聡	蒜山上福田502	0867-66-3917

「食」について考えよう

6月は、食育月間です。また、毎月19日は食育の日です。真庭市食育推進協議会では、食育に関するクイズを行います。クイズに答えて、食の大切さについて、みんなで考えましょう。

☎ 健康福祉部健康推進課 青木 TEL0867-42-1050

- 応募方法 ハガキに①答え(〇か×) ②住所③氏名④年齢⑤電話番号を明記し送付してください。
- 送付先 〒719-3292 真庭市久世2927-2 健康推進課「まにわ食育クイズ係」
- 締め切り 6月25日(火)まで(当日消印有効)
- その他 全問正解者の中から抽選で記念品をお贈りします。なお、発表は記念品の発送をもって代えさせていただきます。

問題 (〇か×でお答えください)

- ①春の七草の1つ「すずしろ」とは、ニンジンのことである。
- ②牛乳を温めたときにできる膜は、カルシウムである。
- ③野菜は、緑黄野菜と淡色野菜の2つに分けられる。
- ④ホウレン草を茹でるときに入れるのは、酢である。
- ⑤配膳のとき、ご飯は左側に置く。
- ⑥ジャガイモの私たちが食べている部分は、葉の部分である。
- ⑦ジャガイモは、なす科の野菜である。
- ⑧健康づくりの3つの柱は「食事」と「仕事」と「睡眠」である。
- ⑨ポップコーンは「トウモロコシ」から作る。
- ⑩毎年6月は、食育月間、そして毎月19日は食欲の日である。

第5回『トンボの森づくり』

6/29(土)
10:00~

さまざまな生き物が生息できる森林環境を目指して、トンボの森づくりを今年も行います。今回は下草刈りや生き物観察を行います。是非ご参加ください。



【場所】津黒いきものふれあいの里
【参加費】無料（昼食を希望する人は500円）
※中学生以下は無料
【用意するもの】かま・のこぎり・軍手など
【服装】作業しやすい長袖・長ズボン

○プログラム
10:00~12:30 開会式・トンボの森歩き
トンボの森づくり(下草刈り)
12:30~14:00 昼食・休憩
14:00~15:00 水田ビオトープ生き物観察



講習会も開催します

『草刈り機・チェーンソー講習会』

6/30(日)
9:00~

【場所】津黒いきものふれあいの里
【時間】9:00~11:30 【参加費】無料

【申し込み・問い合わせ】市民環境部環境課 金田 TEL0867-42-1113
※申込期限はどちらも6月14日(金)までです。(都合のよい日のみの参加も可)

無料クーポン券を利用しましょう

子宮頸がん・乳がん・大腸がん検診について対象の人に無料クーポン券をお配りしていますので期限内に検診を受けてください。(有効期限は12月28日まで)

☎ 健康福祉部健康推進課 妹尾 TEL0867-42-1050



クーポン券を配布している対象の年齢・生年月日は次のとおりです。

①子宮頸がん(女性)

20歳	H 4. 4. 2 ~ H 5. 4. 1
25歳	S 62. 4. 2 ~ S 63. 4. 1
30歳	S 57. 4. 2 ~ S 58. 4. 1
35歳	S 52. 4. 2 ~ S 53. 4. 1
40歳	S 47. 4. 2 ~ S 48. 4. 1

②乳がん(女性)

40歳	S 47. 4. 2 ~ S 48. 4. 1
45歳	S 42. 4. 2 ~ S 43. 4. 1
50歳	S 37. 4. 2 ~ S 38. 4. 1
55歳	S 32. 4. 2 ~ S 33. 4. 1
60歳	S 27. 4. 2 ~ S 28. 4. 1

③大腸がん

40歳	S 47. 4. 2 ~ S 48. 4. 1
45歳	S 42. 4. 2 ~ S 43. 4. 1
50歳	S 37. 4. 2 ~ S 38. 4. 1
55歳	S 32. 4. 2 ~ S 33. 4. 1
60歳	S 27. 4. 2 ~ S 28. 4. 1

がん治療のこと 知っていますか

がんによる死亡を防ぐためには、がんにならないようにすることが重要です。遺伝によるがんは5%程度と少なく、むしろ喫煙・食生活および運動などの生活習慣が原因である場合が多く、これらに気をつけて発がんリスクを下げる必要があります。しかし、発がんリスクを下げるため生活習慣の改善を心掛けたとしても、がんにかかるリスクをゼロにすることはできません。そこで重要となるのが、がん検診です。医学の進歩などで、がんは、現在50%の人が治るようになりました。特に進行していない初期の段階で見出し、適切な治療を行うことで、非常に高い確率で治癒します。がんを「初期の段階で見つける」がん検診は、がんによる死亡率を下げるのに非常に有効だと考えられます。

真庭産業団地事業計画変更(誘致企業規模等の変更)に伴う 環境影響評価準備書の縦覧および説明会開催のお知らせ

「岡山県環境影響評価等に関する条例」第12条に基づき、「真庭産業団地事業計画変更（誘致企業規模等の変更）」に伴う環境影響評価準備書を作成しましたので、次のとおり同準備書の縦覧を行います。同じく、同条例第15条に基づき説明会を開催します。

1. 事業者の名称、代表者の氏名および主たる事務所の所在地
 - ▶事業者の名称：岡山県
 - ▶代表者の氏名：岡山県知事 伊原木 隆太
 - ▶主たる事務所の所在地：岡山県岡山市北区内山下2丁目4番6号
2. 対象事業の名称、種類および規模
 - ▶対象事業の名称：真庭産業団地事業計画変更（誘致企業規模等の変更）
 - ▶対象事業の種類：岡山県環境影響評価等に関する条例（平成11年岡山県条例第7号）第2条第2号ワに掲げる事業（工業団地及び流通業務団地の造成を併せて実施する事業）で、条例第24条第3項（評価書の公告の日後における環境影響評価その他の手続の再実施）の事業
 - ▶変更の規模等：バイオマス発電施設(当初排ガス量(乾ガス)41,000Nm³/h→変更後排ガス量(乾ガス)71,400Nm³/h、場所 北6号地→北1号地)、産業団地全体想定排ガス量(当初64,118Nm³/h→変更後93,884Nm³/h)
3. 対象事業実施区域

岡山県真庭市中原、目木および上河内
4. 準備書の内容の周知を図る地域

真庭市 目木、中原、三崎、台金屋、三坂、檜東、檜西、余野下、大庭、古見、上河内、中河内、平松の全域
5. 準備書の縦覧の場所、期間および時間
 - ▶縦覧の場所
 - ・岡山県庁産業労働部企業立地推進課（岡山県岡山市北区内山下2-4-6、電話086-226-7389）
 - ・真庭市役所産業観光部バイオマス政策課（岡山県真庭市久世2927-2、電話0867-42-5022）
 - ・真庭市久世公民館（岡山県真庭市久世2932-5、電話0867-42-1116）
 - ・真庭バイオマス発電株式会社（岡山県真庭市勝山1209、電話0867-44-2695）
 - ▶縦覧の期間：平成25年6月10日(月)から同年7月1日(月)まで
(ただし土曜日、日曜日、祝日は真庭市久世公民館のみで縦覧します。)
 - ▶縦覧の時間：午前8時30分から午後5時00分まで
6. 意見書に必要な記載事項・提出先・提出期限

準備書について環境の保全の見地からの意見を書面により事業者または知事に提出することができます。(意見は日本語により、意見の理由を含めて記載してください。)

 - ▶意見書に必要な記載事項
 - ・意見書を提出しようとする者の氏名及び住所
 - ・意見書の提出の対象である準備書の名称
 - ・準備書についての環境の保全の見地からの意見
 - ▶意見書の提出先

事業者：〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下2-4-6
岡山県産業労働部企業立地推進課

岡山県知事：〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下2-4-6
岡山県環境文化部環境企画課
 - ▶意見書の提出期限：平成25年7月8日(月)まで
7. 説明会の開催について

準備書に係る説明会について次のとおり開催いたします。

対象地域	開催日時	開催場所
目木、中原、三崎、台金屋、三坂、檜東、檜西、余野下、大庭、古見、上河内、中河内、平松	平成25年6月27日(木) 19:00~20:00	真庭市久世公民館 (岡山県真庭市久世2932-5)

お知らせ

INFORMATION

真庭市の人口

総数 49,504人(9)
 男 23,616人(14)
 女 25,888人(-5)
 世帯数 17,849世帯(40)

平成25年5月1日現在
 ()は前月との比較

代表電話番号

- ▶ 本庁舎
TEL 0867-42-1111
FAX 0867-42-1341
- ▶ 蒜山振興局
TEL 0867-66-2511
FAX 0867-66-4401
- ▶ 北房支局
TEL 0866-52-2111
FAX 0866-52-4496
- ▶ 落合支局
TEL 0867-52-1111
FAX 0867-52-1939
- ▶ 勝山支局
TEL 0867-44-2607
FAX 0867-44-4569
- ▶ 美甘支局
TEL 0867-56-2611
FAX 0867-56-2033
- ▶ 湯原支局
TEL 0867-62-2011
FAX 0867-62-2097
- ▶ 中和出張所
TEL 0867-67-2111
FAX 0867-67-2205
- ▶ 川上出張所
TEL 0867-66-3611
FAX 0867-66-4402
- ▶ 真庭市消防本部
TEL 0867-42-1190
FAX 0867-42-1672

牛乳パックを再利用 リサイクルプラザ手芸教室

ラップやアルミホイルを収納できるケースを牛乳パックで作りましょう。牛乳パック3個、はさみ、カッターナイフ、のりを持参し、参加してください。

■日時 6月13日(木)午後1時～
 ■場所 リサイクルプラザまにわ(クリーンセンターまにわ内)

■参加費 300円
 ■定員 20人
 ■申込期限 6月10日(月)まで
 ■申し込み・問い合わせ先 リサイクルプラザまにわ
 TEL 0867(42)1161

「紅一点じゃ、足りない。」 男女共同参画週間

6月23日～29日までの1週間は、男女共同参画週間です。男性と女性が、職場や学校、

地域、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現させるためには、国民の皆さん一人一人の取り組みが必要です。身の回りの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみませんか。

■平成25年度男女共同参画週間キヤッチフレーズ
 「紅一点じゃ、足りない。」
 ■問い合わせ先 市民課 武村
 TEL 0867(42)1112

毎月第2・4木曜日に開催 年金相談(要予約)

6月の年金相談日をお知らせします。相談内容を把握するため、前日までに予約をお願いします。代理の人の場合は委任状が必要です。

■日時 6月13日(木)、27日(木)
 午前10時～午後3時
 ■場所 市役所本庁舎
 ■予約先 津山年金事務所お客様相談室

つやま地域若者サポートステーション

気軽に ご相談ください

美作地域の15～39歳までのニートなど無業者の就労と自立を支援する「つやま地域若者サポートステーション」がオープンしました。気軽にご相談ください。

- ◆開所日 毎週月～金曜日※土日祝日、年末年始は休み
- ◆開所時間 午前10時～午後6時
- ◆設置場所 津山市役所久米支所内(津山市中北上1300)
- 連絡先▶ つやまサポステ
TEL0868-57-8853

7月末まで2次募集 サポートセンター支援事業

真庭市産業サポートセンターでは、地域の産業振興を図るため、市内の企業や団体のチャレンジを支援しています。支援を希望する企業・団体の2次募集をします。審査し支援が決定すると、事業経費の一部を助成します。

■支援対象事業 農林商工業に携わる市内事業所の連携による、新商品の開発や異業種分野への新規参入、バイオマス資源を利用した新技術の開発、新ビジネスモデルの創出事業など
 ■問い合わせ先 産業サポートセンター事務局(バイオマス政策課内) 西本
 TEL 0867(42)5022

ろてんぶろ 6・26 露天風呂の日

～「温泉」の恵みに感謝を込めて～ @湯原温泉街周辺

露天風呂砂湯の一斉清掃に始まり、午前9時26分からは砂湯で「温泉感謝の集い」を開催。旅館・ホテルなど入浴施設内湯の無料開放も行います。

問い合わせ先▶ 湯原観光情報センター TEL0867-62-2526



**毎月第2金曜日が相談日
男性のための悩み相談**

岡山県では、男性相談員が
応対する男性のための電話相
談を行っています。家族問題
人間関係、夫婦関係、生き方
健康、配偶者からの暴力など
の悩みをお聞きします。誰に
も打ち明けることができな
いと一人で悩まないで、電話し
てください。相談は、電話相
談のみです。

■6月の相談日 6月14日(金)
■受付時間 午後5時〜午
後8時
■専用相談電話
TEL086(221)1270
■問い合わせ先 岡山県男
女共同参画推進センター
TEL086(235)3307

**市税の納付をお忘れなく
7月1日は第1期納付期限**

平成25年度の市税の納税通
知書などを6月中旬に送付し
ますので、期限内に納付して
ください。現金で納付をする
人は、全期前納分納付書(赤
色)と第1期納付書(緑色)
のどちらかを選んで納付をし
てください。納付書裏面記載
のコンビニエンスストアでも
納付できます。30万円を超え
るものや前納報奨金のあるも
のなど、バーコード表示がな
いものは、コンビニエンスス
トアでは納付できません。口
座振替の手続きをしている人
は、指定口座を通知書の住所
欄の下に記載していますので、
その内容と口座の残高確

認をお願いします。
■第1期納付期限(口座振替日)
7月1日(月)
■問い合わせ先 税務課
TEL0867(42)1114

**解決に向けサポート
消費生活相談(無料)**

消費生活センターでは、専
門相談員による無料の消費生
活相談を平日に開催してい
るほか、地区を決めた巡回相
談の日を月1回設けています。商
品やサービスに関する苦情や
相談、多重債務でお困りのこ
となど、ご相談ください。
【地区巡回相談日(北房)】
■日時 6月19日(水)午前10時
〜正午
■場所 市役所北房支局
■電話相談

北房支局市民福祉課
TEL0866(52)2113
■問い合わせ先 市民課 武村
TEL0867(42)1112

**クレイアート教室を開講
リサイクルプラザ定期工房**

リサイクルプラザにわで
は、毎月決まった日に開催す
る、さまざまな定期工房を開
設しています。新しくクレイ
アート教室を開設しますの
で、興味のある人はぜひご参
加ください。
■開催日時 毎月第2・4火
曜日の午後1時〜
■内容 クレイアート教室
(粘土の花づくり)
■申し込み・問い合わせ先
リサイクルプラザまにわ
TEL0867(42)1161

**森のようちえん
6.9sun 無料・要申込 講演会**

自然環境の中で幼児を
保育する意義や、その成
果などについてお話し
いただきます。

時間▶10:00~
(集合:9:50)

場所▶中和保健センター
あじさい

講師▶
西村早栄子さん



profile:鳥取県智頭町の森のようちえん
「まるたんぼう」の代表で、自然の中での
保育の実践者。

申込先▶真庭・トンボの森づくり推進協
議会(環境課内) TEL0867-42-1113

市民公開講座

胃がんリスクの把握のため、真
庭市では胃がんABC検診と尿中
ピロリ抗体測定・除菌に力を入
れています。理解を深めるための講
座を開催します。(入場無料)

◆日時 7月6日(土)14:00~

◆場所 勝山文化センター

◆講演

- ・「真庭市は胃がん撲滅対策の先進
地域」講師▼川崎医科大学総合臨
床医学准教授 井上和彦さん
- ・「中学生を対象としたピロリ検診
と除菌〜胃がん一次予防をめざし
て〜」講師▼近藤病院院長 近藤
秀則さん

※講演の後、討論会を行います。

☎ 健康推進課 TEL0867-42-1050

市営住宅

【北房】 峇部第2住宅 3DK 2戸 (H15年建築)	【美甘】 第2旭住宅 1K 1戸 (H9年建築)
【落合】 立誠住宅 3DK 2戸 (H5年建築)	【湯原】 禾津住宅 3LDK 1戸 (H16年建築)
【久世】 寺前住宅 3LDK 1戸 (H5年建築)	【湯原】 二川住宅 3LDK 1戸 (H16年建築)
【蒜山】 常藤住宅 3LDK 1戸 (H13年建築)	【勝山】 石原住宅 3DK 1戸 (H3年建築)

- ◆募集期限 6月17日(月)午後5時まで
- ◆入居可能日 7月中旬
- ◆問い合わせ先 都市住宅課 TEL0867-42-7781

入居者募集中!

休日急患担当医

- 2日
 ●湯原温泉病院・湯原 0867-62-2221
 ●さとう医院(外)・北房 0866-52-9898
- 9日
 ●落合病院(内)・落合 0867-52-1133
 ●金田病院(外)・落合 0867-52-1191
 ●遠藤クリニック(外)・蒜山 0867-66-3002
- 16日
 ●勝山病院・勝山 0867-44-3161
 ●高田医院(外)・落合 0867-52-2233
- 23日
 ●金田病院・落合 0867-52-1191
 ●新庄村診療所(内)・新庄 0867-56-3255
- 30日
 ●近藤病院・勝山 0867-44-2671
 ●杉江医院・落合 0867-52-3456

—7月—

- 7日
 ●金田病院・落合 0867-52-1191
 ●岸本医院(外)・久世 0867-42-0495

6月の記念日・節気

- 5日 環境の日
 芒種
- 10日 時の記念日
- 11日 入梅
- 16日 父の日
- 21日 夏至

身体に障がいのある人を招待 桃太郎まつり納涼花火大会

岡山県では、岡山市内で開催される「おかやま桃太郎まつり納涼花火大会」の当日に県庁舎を開放して、身体に障がいのある人を招待します。希望する人は、期限内に応募してください。

- 開催日 8月3日(土)
- 場所 岡山県庁(岡山市北区内山下2丁目4番6号)
- 対象 県内在住者で、身体障害者手帳を所有し車いすを使用する人。付き添いは2人まで。
- 定員 30人
- 申込方法 所定の応募用紙か電子申請で申し込んでください。応募者多数の場合は抽選します。
- 応募期限 7月16日(火)必着
- 問い合わせ先 岡山県障害福祉課

子どもの人権110番

「子どもの人権110番」とは、いじめや虐待など、子どもの人権問題に関する専用相談電話です。全国一斉の強化週間の期間中は、臨時回線を増設して電話相談を受け付けます。

TEL 086(2226)7362
 FAX 086(224)6520

■強化週間 6月24日(月)〜30

悩みごと相談所

岡山地方司法務局津山支局
 TEL0868-22-9157

人権擁護委員が対応する「なやみごと相談所」を開設します。

地区	日にち	場所
北房	6月10日(月)	市役所北房支局
落合	6月6日(木)、 20日(木)	落合老人福祉センター
久世	6月26日(水)	久世保健福祉会館
勝山	6月7日(金)、 21日(金)	勝山保健福祉センターもくせい
美甘	6月3日(月)	市役所美甘支局
湯原	6月20日(木)	湯原保健福祉センター
蒜山	6月10日(月)	八束老人福祉センター
	6月14日(金)	川上老人福祉センター

開設時間▶9:00~12:00 ※北房会場は10:00~15:00、美甘会場は13:00~16:00

6月3日から発行します 平成25年度分の税証明書

平成25年度分(平成24年中

日)まで
 ■受付時間 午前8時30分〜午後7時(ただし、土日は午前10時〜午後5時)
 ■専用相談電話(通話無料) TEL 0120(007)110
 ■問い合わせ先 岡山地方司法務局 TEL 086(224)5761

狩猟免許を取得しませんか 講習会・免許試験の案内

所得)市県民税の所得証明書、控除証明書、課税証明書を6月3日(月)から発行します。証明書が必要な人は、市民課、振興局・支局市民福祉課、出張所で請求してください。

■問い合わせ先 税務課 TEL 0867(42)1114

わなや銃などを使い、有害鳥獣の捕獲を行うには、狩猟免許が必要です。希望する人は講習会を受講し、免許試験を受けましょう。新規の免許取得に限り、受講料、受験手数料の補助もありますのでお問い合わせください。

- 【狩猟初心者講習会】
- 日時 7月27日(土)午前9時〜
- 受講料 4千円
- 申込期限 7月17日(水)まで
- 【狩猟免許試験】
- 日時 8月1日(木)午前9時

■申込期限 7月19日(金)まで

【共通事項】

- 場所 グリーンヒルズ津山リージョンセンター(津山市大田920)
- 申し込み先 岡山県美作県民局真庭地域事務所真庭地域森林課(または猟友会の各分会長)
- 申込方法 農林振興課、振興局・支局総務振興課、各猟友会にある申込書に必要事項を記入し、料金を添えて申し込んでください。
- 問い合わせ先 農林振興課 中島 TEL 0867(42)1031

30分)
 ■受験資格 20歳以上で、受験禁止項目に該当しない人
 ■受験手数料 5千200円
 分の岡山県収入証紙(今回受験する狩猟免許以外の免許を有する場合には、3千900円分)

入札結果

管財課
TEL0867-42-1174

- 予定価格250万円以上の公共工事落札額を公表します。
- 表記順
《入札日→工事名(発注課)→落札者→落札額(税抜き額)》

●平成25年 4月 2日

- ・八束小学校既設校舎棟設備改修工事
(教育総務課)
(有)オオタ電業…3,583,000円

●平成25年 4月 9日

- ・蒜山タンチョウの里舗装新設工事(環境課)
(株)吉田組真庭営業所…4,150,000円

今月の掲載は、4/2、9日の入札実施分。

ご活用ください 宝くじ助成

財団法人自治総合センターでは、地域住民が行うコミュニティ活動を推進することを目的に、宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティへの助成を行っています。平成26年度分の助成を希望する団体は期限内にお申し込みください。

☎ 総合政策課 中島 TEL0867-42-1169

▶対象団体

自治会、町内会などの地域的な共同活動を行っている団体、またはその連合体

▶提出期限

7月31日(水)まで

▶提出先

総合政策課または振興局・各支局総務振興課

▶助成事業一覧

事業の区分	助成金額	事業内容
一般 コミュニティ 助成事業	100～ 250万円	住民が自主的に行う コミュニティ活動に必 要な設備の整備
コミュニティ センター 助成事業	対象事業費の 3/5以内 ※上限は、 1,500万円	住民のコミュニティ活 動を推進するための 集会所の建設整備
地域防災組織 育成助成事業	30～ 200万円	自主防災組織などが 行う地域の防災活動 に必要な資器材・設備 などの整備
青少年 健全育成 助成事業	30～ 100万円	青少年の健全育成に 資するため、主として 親子で参加する事業

※応募要件など詳しくは、お問い合わせください。



家の耐震診断をしませんか できることから防災対策

地震は、いつどこで起こるか分かりません。もしも大きな地震が発生したら、多くの住宅が倒壊してしまうと心配されています。真庭市では身近な防災対策として、木造住宅などの耐震診断を推奨し、診断に係る費用の一部を補助しています。また、自治会や自主防災組織が主催する耐震に関する講習会に専門の講師を派遣して、耐震化の必要性や地震への対策手法などを勉強するサポートもしています。

す。詳しくは、お問い合わせください。

■対象建築物 昭和56年5月31日以前に建築された2階建て以下の木造住宅など

■耐震診断費用(1戸あたりの自己負担額) 2千円

※構造などの条件により、負担額は異なる場合があります。耐震診断費用の補助とは別に、耐震改修費用の補助や吹付けアスベストの調査・除去に関する補助金制度などもあります。

■問い合わせ先

都市住宅課 畦崎
TEL0867(42)7781

抱え込まずに相談を 女性相談・家庭相談

家庭内での暴力に悩んでいる、夫婦や親子の関係がうまくいかないなどといった家庭全般の悩み事、女性の皆さんが抱えている心配事などについて、専門の相談員と一緒に考えます。一人で悩むことなく、気軽にご相談ください。相談は無料です。

■日時 毎週火曜・木曜日
午前8時30分～午後0時30分

■場所 久世公民館

■問い合わせ先 市民課 武村
TEL0867(42)1112

追加申請を受け付けます 入札参加資格審査申請

真庭市が発注する施設などの小規模修繕や、物品・役務の入札または見積徴取に参加を希望する人の追加申請を受け付けます。

■対象 建物などの小規模修繕(大工・左官・屋根・内装・空調・給排水・建具など)や物品の製造・販売、役務の提供に係る業種

■受付期間
6月1日(土)～15日(土)

※窓口での受け付けは、土曜日、日曜日を除きます。申請

内容の変更については、随時受け付けています。受付方法、必要書類など詳しくは、真庭市のホームページでご確認ください。

■問い合わせ先 管財課 佐山
TEL0867(42)1174

篤志寄付 ありがとうございます

■トマト銀行(トマト銀行交通安全協力会)より、真庭市へ横断旗と夜光タスキ一式をいただきました。

■有限会社宝興産(津山市)より、真庭市へ寄付金をいただきました。



今月のテーマ「父」



いけだ さくと
池田 咲斗くん
H24. 6. 15生まれ(久世)
愛さん(母)



てしま
手島 あこちゃん
H24. 6. 5生まれ(湯原温泉)
久美子さん(母)



きりやま おうじ
桐山 央慈くん
H24. 6. 1生まれ(久世)
綾佳さん(母)

「父の涙」

松田多枝子さん(関)

今年の3月休校となった阿口小学校…。父も私も同校の卒業生です。父は私が2年生のときから出稼ぎに出ました。年に2回、正月とお盆くらいに帰ってきました。父の帰る日は、月田の駅に迎えに近所の子どもたちと行きました。私が嫁いでまもなく肺気腫の手術を受けた父は、吸引器の力を借りて仕事を続けていました。昭和62年、母がクモ膜下で倒れ、手術のいかにもなく30日ほどで他界…。私は実家で母を見送り、5日目の



▲上原奈々

夜、初諷誦(ふじゆ)の支度をしているとき、気丈に奮っていた父が、母のお骨の前で「ワァー」と大きな声で泣きました。それから3年後、父も大好きな母の元へ旅立ちました。今でも父と母の写真をいつも持っている私は2人の歳を超えました。

「父の追放」

大森喜久恵さん(西原)

私の父は青年学校の校長でした。戦時中は、いつもゲートルを巻いて学校へ行っていました。私も国民学校は2年、4年生まで久米郡の秀実学校でした。当時、父は児童に軍事教練を教えていたので。戦争は厳しくなり、終戦になると同時に、父に追放礼状が来て学校を退職せざるを得なくなりました。わずかな恩給にも届かず退職したので

す。母はとても残念で嘆いていたことを思い出します。その後、父の兄の元(津山市)へ帰り農地をもらい、農業に専念し、いち早く乳牛1頭を買い、乳を搾って収入の糧にしていました。その後には追放も解けましたが、本格的に農業に専念し大変な苦労でした。父はその後60歳でこの世を去り、遺影を見るたび戦争はもう沢山。苦い思い出です。父さんありがとう！

「父」

立田市さん(蒜山上徳山)

平成6年7月1日、父は満81歳で天国へ旅立った。同年の1月には、主人が50歳前に召されていた。病床にあった父がその時ポツリと言った。「勇さんは残念だったろうなあ〜(志半ばで)。地上では、同じ年に2人を失ったが多くの人たちの助けと支えによってここまでくる事ができました。少し元気なころの父は、



▲PN チョロ



8月号 読者の広場

テーマは

「夏ばて」です。

夏ばてした体験談、自分なりの予防法や対処法など、夏ばてについてのあれこれを200字程度でお寄せください。

川柳の兼題は「旅」です。

お便りは、5月号に同封したはがきをご利用ください。川柳の締め切りは6月28日(金)です。

7月号では、「電話」

についてお便りを募集しています。(6月10日締め切り)



Happy 1st Birthday

Photo Book

7月生まれ募集中!

★対象★
発行月に1歳の誕生日を迎えられる市内在住のお子さん。

★応募期限★
誕生月の前の月の10日まで

★掲載内容★
①お子さんの写真②氏名(ふりがな)③性別④生年月日⑤住所⑥応募者のお名前と続柄

★応募および問い合わせ先★
総務部秘書広報課
〒719-3292真庭市久世2927-2
TEL0867-42-1163(FAX1341)
E-mail:hisho@city.maniwa.lg.jp



ひらた ことね
平田 琴音 ちゃん
H24.6.27生まれ(目木)
☎ 晋太郎さん(父)



あいき そうた
相木 颯太 くん
H24.6.22生まれ(上河内)
☎ 誠さん(父)



昭和40年代の田植え(蒜山地区)

ある期間、孫のおしめを洗い、まるでアイロンを当てたように皺を伸ばして干していた。また毎日丁寧に日記を書いていた。『父の日』を前に、いままさながらに父を思う。

「感謝」

土屋勝幹さん(上市瀬)

小学生のころ父と遊んだという思い出はあまりないが、父の言葉で勉強はあまりできなくてもよいが、学校の行き帰りでいろいろな人に会ったら大きな声であいさつするよう、口癖のように言っていたことを懐かしく思い出す。田植えの時期になると学校に行く道の両脇のあつちこつちで大勢の人が一家総出で手植えをしていた。そして出会う人に大きな声であいさつしていたことを、高齢者と言われる

歳になったが昨日のこのように覚えていた。時代は大きく変わり、最近では、農家は機械化の時代になり、田植えも2〜3日ほどであったという間に終わるようになった。朝早くから夜は遅くまで田畑を牛や人力で耕し仕事に励み、苦勞をかけて大きくしてもらい、今の自分の人生があることに今は亡き父に感謝の気持ちでいっぱいである。

「父の存在感」

PN 赤野太人さん(赤野)

父が第2次世界大戦で一枚の召集令状(赤紙)によって、中国大陸の最前線で悪戦苦闘の最中に私は小学生となり、同級生から「家に父が不在」という理由で、理不尽ないじめを受けました。泣きながら帰宅し、母に伝えると「お父さんはお国のために生命を賭けて戦っている。何ら卑下することはない。正々堂々となさい」。母の言葉に勇気ももらいましたが、軍国主義の下では弱い立場の者には辛いことばかりでした。父は鉄兜に銃弾を受けながらも九死に一生を得て終戦から1年後に復員してからは、世間の対応は



巨荒神の藤(鹿田のお兄さん撮影)

一変し、いじめは全く無くなり、父の存在感を子ども心に知ることになりました。その父も天国に旅立って17回忌を迎えます。近年、学校でのいじめが社会問題化する中、体験者として少なからず心を痛めております。

「巨荒神の藤」

PN 鹿田のお兄さん(鹿田)

鹿田の「巨荒神の藤」が今年も見事に咲きました。高さが25mくらいある荒神様のご神木に巻き付いており、流れ落ちる滝のごとくに藤の花が垂れ下がり、訪れる人々を魅了しています。毎年咲く藤が楽しみです。

ここからは、皆さんから寄せられた「テーマ」以外のお便りを紹介します。

6月は北房ホテル観賞月間

毎年6月、北房ほたる公園周辺の備中川にはたくさんのホテルが乱舞します。ホテルが舞う幻想的な風景を見にきませんか。(光害を減らすため、北房支局への駐車をお願いします)

マナーを守って観賞しましょう

- ◆ホテルは光が嫌い!
フラッシュ撮影は控え、車のライトや懐中電灯の光を河川に向けよう注意しましょう。人工の光は、ホテル繁殖の妨げになります。
- ◆ホテルを獲らないで!
地域で守られている自然発生のホテルですので、絶対に獲らないでください。また、河川にも入らないようにしましょう。



▲PN 植田優花



▲PN GUMI

読者の広場は皆さんから寄せられたハガキなどでつくるページです。

今月は寄せられたお便り63通の中からチョイス



地元だけでなくまだまだ発見が
石原 翠さん(関)
わらしべ長者に参加しました。出演者への指令をフリックで出すスタッフ、そしてある場面では出演者としても登場しています。落合美川ルートと一緒に回りましたが、地元なのに知らないことがたくさんあってびっくりです。昨年、この企画をした若者グループ「真庭良」に仲間入り。日々いろんなことを経験させてもらってます。

薪作りは楽しいですよ
横田 征彦さん(野川)
3年前、住宅を新築した際に薪ストーブも導入していて、薪作りを自分でしてみました。参加しました。チェーンソーを使ったことはありましたが、安全管理のお話を聞くことが初めて知ることも多くビックリしました。木を切り倒すことによって山に光が差し込みます。管理していくことで里山がどのように変化していくのか、環境面にも興味が高まりました。次回から本格的な



植栽交流を楽しみました
西口智貴さん(落合垂水)
奥田隆一さん(月田)
天津幼稚園の園児26人と真

取材先で、こんにちは。

真庭人
ま にわ びと

薪作りとなりますが、とても楽しみにしています。



庭高校久世校地で植栽交流を行いました。園児2人の植栽を手伝ったのですが、同時に2人を手伝うのは難しかったです。保育園の先生は全ての園児に目配りしているので、大変な仕事だと思いました。最初、園児たちは緊張していたけど、一緒に作業をするうちに打ち解けてくれ、とても楽しく植栽を行うことができました。園児たちに喜んでもらえてよかったです。

図書館へ行こう!

本の紹介

湯原ふれあいセンター図書室

〒717-0406 真庭市豊栄1515
TEL0867-62-2011 FAX0867-62-2097
開館時間 9:00~17:00
休館日 年末年始(土・日・月は不定休)

今月のおすすめの本

「しろくまのパンツ」

tupera tupera / 著 ブロンズ新社



パンツを失くした「しろくまさん」は、ねずみさんと一緒にパンツを探します。しましまや花柄など、穴の開いたページからいろいろなパンツが現れますが…。しろくまさんのパンツって、いったいどんなのかな?

「サクラ咲く」

辻村深月 / 著 光文社

中学1年生のマチが図書室で本を捲っていると、一枚の紙が滑り落ちた。そこには丁寧な文字で「サクラチル」と書かれていて…。中高生が抱える胸の痛みや素直な想いをみずみずしく描いた、中学生向け児童書。



「ガン治療再発・転移を止める もう一つの選択」

東郷修一 / 監修 ごま書房新社



ガン治療で重視され始めている心のケア。心の状態で免疫力に大きな差が表れ、病状に影響があるとしたら…。図書館の利用者から「ガン治療をしておられる方々のために役立ててほしい。」とのリクエストで購入しました。

「全国ステキな古都さんぽ」

伊藤美樹 / 著 メディアファクトリー

京グルメ、江戸めし、仏像めぐり、座禅会、落語…。京都、奈良・飛鳥、東京、鎌倉など、心がほっこりする和の癒し旅を、郷土ごはん&ご当地みやげ情報満載で紹介する。



ヘルシー クッキング

真庭市栄養改善協議会の提供です



コーンポタージュ

バターと一緒にタマネギを炒め、小麦粉を振り入れて作るホワイトソースは、ダマになりやすく、誰でも簡単に作れます。

材料(2人分)

- ・タマネギ 1/2個 ・バター 小さじ2
- ・小麦粉 小さじ2 ・水 1カップ
- ・牛乳 1カップ
- ・顆粒コンソメ 小さじ1/2
- ・コーン缶詰クリームタイプ 140g
- ・塩、こしょう 各少々
- ・パセリ (みじん切り) 少々

作り方

- ①タマネギを薄切りにする。
- ②フライパンにバターを入れ弱火で溶かして①を炒める。半透明になったら、小麦粉を振り入れ、混ぜながら焦がさないように炒める。
- ③牛乳を②に加えて混ぜながら加熱し、さらに水・顆粒コンソメを加える。最後にコーンを入れて、塩、こしょうで味を調べ、沸騰直前に火を止める。
- ④容器に盛り付け、パセリを散らす。

<1人分栄養価>

エネルギー188kcal たんぱく質5.6g
脂質 7.5g カルシウム 127mg
食塩相当量 1.9g

今月のレシピ
提供は

赤枝裕子さん
(勝山支部)



まにわ が 好きっ 読者の広場



▲ PN あおい



▲ PN うささん



地域のシンボル、任務を終える

これまで地域の皆さんに親しまれてきた落合公民館が5月11日、その業務を終了しました。受験を控えて図書室に通いつめたことや、成人式で二十歳の門出を祝ってもらったことが思い出されます。ありがとう。

川柳「客」

選:久世川柳会 締次直代さん

8月号の兼題は「旅」

飛行機に運を任せて客となる
ふつくと御飯を炊いて客を待つ
酒好きの客に粗茶ですごめんなさい
こだわりの味へお客の列が伸び
客の顔笑って見たが名を忘れ
久方の客と語りて笑い泣き
客去りて夫婦喧嘩が再燃し
店先の小犬撫で行く花の客
桜の縁思わぬ客と再会し
客の言う美味かったよで疲れ飛ぶ
新風を吹き込む客で皆笑顔
来客のもてなし上手母傳え
珍客が来たで財布をはたいてる
目くばせがキヤッチされぬ客の前
偲ぶ亡母客に行く度手に駄賃
久々の客間一輪花を添え
湯の宿に客が集うて花が咲く
〈軸吟〉妻の味お客の箸がよく動く

のぶよ
大森喜久恵 西原
永田行雄 榎東
山中清子 蒜山下和
本森定江 種
上島敬一 蒜山上長田
稲岡雅子 上
菊池俊男 本郷
清泉 鉄山
小谷三千子 別所
小椋 都 蒜山下福田
悠々 上水田
仲田孝江 組
岩見千里 山久世
植木公枝 上市瀬
植田万里子 月田
菊池千江子 本郷
永田寿道 榎東



全国規模の スキー大会で 準優勝を達成



関門のポールを攻める永田君 (ATOMICジュニアCUPにて)

【主な出場大会】

- マックアースカップ国境チルドレン2013
男子スラローム第1戦・第2戦 優勝
- 第9回ATOMICジュニアCUP決勝大会
男子大回転 2位入賞
- 小賀坂杯争奪第49回志賀高原少年スキー大会
小学生男子5・6年組大回転 3位入賞

3月3日に長野県野沢温泉で開催されたスキー大会「第9回ATOMICジュニアCUP決勝大会」男子大回転で檜東に住む永田春樹君が、2位入賞を果たしました。

スキーが趣味という父親の影響でスキーを始めました。ようやく滑れるようになって、初めての大会に出場したのが小学1年生の時。小学生時代はスキーとバスケットボール、陸上のスポーツ少年団に所属し、体力をつけました。スキーも次第に上手になり、競技に没頭していきました。

12〜7月までの雪がある時季には、信州方面などで合宿に参加したり、県

内外の大会に出場したりして、たくさん滑り込み腕を磨いています。雪がない時季には、柔軟運動やバランスボールを使った体幹トレーニングなどを行っています。

「100分の1秒を競って勝負するところがスキーの面白いところ」と永田君。少しでも速く滑るためには試合前のコースの下見がとて重要で、雪質やポールの間隔など、コース全体のイメージをしっかり持ち試合に臨んでいるそうです。4月に中学生になり、「今の目標は、全国中学校スキー大会で15位以内に入ること」とさらなる活躍を誓います。

なが た はる き
永田春樹君
檜東(13歳)

研鑽に榮譽

市内で受賞・出場をされた皆さんの中から、全国・県高位以上を基準に掲載させていただいています。情報をお寄せください。(敬称略)

叙勲

叙勲を受けられた方をご紹介します。おめでとうございます。

春の叙勲

瑞宝単光章

元落合町消防団副団長
村松久也さん(栗原)



昭和37年に落合町消防団に入団以来約34年の間、消防団の発展に尽力し、副団長などを歴任されました。地域への奉仕をモットーに、訓練活動などに真剣に取り組み、消防体制の強化に貢献しました。

危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章

元警視庁警部
白石正二さん(上河内)



昭和37年に警視庁に入庁し、平成15年に退職されるまでの42年間、東京都内各地で警衛・警備や交通関係などの警察業務に従事。後輩の指導などにも力を注ぎ、地域の安全確保に尽力されました。

■第3回全国青少年書き初め大会 1/6 東京都
団体部門 文部科学大臣賞
明誠学院高校・岩本由津穂(勝山)

■第1回全国書写書道伝統文化大会・
平成24年度学生書き初め展覧会
3/3 東京都 毛筆の部自由部門

文部科学大臣賞 岩本由津穂(勝山)▶



■第9回ATOMICジュニアCUP決勝大会 3/3 長野県
2位入賞

■同大会出場予選会第5戦 2/17 鳥取県
スキー男子大回転1位 永田春樹(檜東)

■第9回ATOMICジュニアCUP決勝大会 3/3 長野県

■同大会出場予選会第5戦 2/17 鳥取県

写真左から：男子大回転13位 行田駿汰(蒜山下福田)、
同種目14位 中村 颯(蒜山上徳山)



■FOODEX JAPAN 2013 3/5~8 千葉県

最高金賞(パッケージ審査受賞、
こだわり審査受賞)

蒜山酪農農業協同組合 -

蒜山ジャーキー牛乳プレミアム

(真田善弘代表理事組合長)▶



故人に叙位・叙勲

●従六位

福島五郎さん(福田) 85歳

元県建設業協会副会長(平成25年3月17日逝去)

●従六位旭日双光章

楨野 守さん(月田) 87歳

元勝山町議会議員(平成25年3月19日逝去)

■WATT SENSE AWARD 2012 3/29 東京都

アクション部門 優秀賞受賞

一般社団法人真庭観光連盟-

バイオマストアー-真庭

(石賀久会長)▶



■第3回シマノ・ジャパンカップ

クロダイ釣り選手権大会 4/20~21 大分県

5位入賞

■同大会地区大会 12/9/16 愛媛県

2位入賞

◀前田宏明(宮地)



■JOC 2013年度全日本ジュニアレスリン

グ選手権大会 4/26~28 神奈川県

■同大会中国四国ブロック大会

12/25 倉敷市 男子カデットの部

69kg級 3位入賞

谷 直樹(蒜山別所)▲



■第89回日本選手権水泳競技大会

4/11~14 新潟県

■標準記録突破により出場

女子50m背泳ぎ 赤木彩乃(勝山)▶



上を目指して(中国大会や県大会など)

■岡山県スポーツマスターズ賞 2/22 岡山市
井手利忠(見明戸)

■第30回岡山県児童生徒新春競書大会 3/30 岡山市

岡山県教育長賞：池元 真(勝山)

津山市長賞：山本理子(勝山)、磯田まどか(勝山)

審査委員長賞：竹江夏希(勝山)

第30回記念特別賞：竹井聡美(勝山)

特賞：田村拓夢(神庭)、藤本いつき(久世)、出平愛絵(目木)

■岡山県消防協会柴田賞 3/22 岡山市

川上保育園幼年消防クラブ

■岡山県少年婦人防火委員会長表彰 3/22 岡山市

幼年消防クラブ：美川こども園幼年消防クラブ

幼年消防クラブ指導者：近藤玲子(月田本)

■第63回岡山県児童生徒文詩集「おか山っ子」特別賞表彰

3/24 岡山市

岡山県知事賞：福田 瑛(五名)

山陽放送社長賞：山本瑠夏(本郷)

■第14回岡山芸術文化賞 4/26 岡山市

準グランプリ：野村昌子(久世)

功労賞：公益財団法人真庭エスパス文化振興財団

集まれ若い力、何でもやるぞ!



「真庭のDOON!」決起集会

真庭のDOON!は、音楽ライブやコスプレコンテストなどを行い、真庭の新しい文化を創造・発信するイベント。(8月10日に落合総合公園で開催予定)



まちの話題

若者グループ・真庭良一の企画が市内各地で行われました。市役所本庁舎で4月26日、今年8月に計画している地域活性化イベント「真庭のDOON!」の開催に向け、決起集会を開催。また、5月12日には「わらしべ長者in真庭」の第2弾も行われ、久世と落合美川の2チームが物々交換をしながら、地域の人と触れ合いました。わらしべ長者は真庭いきいきテレビの番組として収録されており、6月中旬に放送予定です。

わらしべ長者 in 真庭 vol.2



写真左：ドッグランで訓練競技に挑戦。見事ジャンプに成功
写真右：落合羊羹でメダカを手に入れました

上方落語に笑い溢れる 第19回久世南光亭

5月17日、旧遷喬尋常小学校で久世南光亭が行われ、約250人が落語を堪能しました。出演者は桂南光のほか、桂団朝さんと桂鯛蔵さん。南光さんの演じた「火焰太鼓」では古道具屋の夫妻のやりとりなどをユーモアたっぷりに披露し、会場から笑い声が溢れました。主催した口マネスク遷喬の会は、旧遷喬尋常小学校の有効活用を目的に活動している市民団体。南光亭は毎年の恒例イベントで、19回目を迎えました。



南光さんのユーモア溢れる語りに来場者は大笑い



自然豊かな蒜山で契約を締結した真庭観光連盟と好いとん会

観光にも環境にも貢献 「好いとん会」が環境貢献宣言

ひるぜん焼そば好いとん会が5月15日、蒜山ジャーシーランドで環境貢献宣言を行いました。環境負荷低減を目的に、真庭観光連盟からCO₂排出削減量約10トンを購入する契約を締結。イベント出展の調理時などに発生するCO₂に充て、相殺(オフセット)します。真庭観光連盟は、真庭市から木質バイオマスボイラの冷暖房によるCO₂排出削減量を購入しており、今回はその一部を譲渡することとなります。

4/28 花・新緑を眺め、目もお腹也大満足

4月28日～5月5日の間、普門寺周辺で上田春まつりが開かれました。シャクナゲや八重桜、新緑が見ごろを迎え、観光客の目を楽しませました。地元産ソバを使ったそばなどに舌鼓を打つ姿も見られました。



5/3 冥福祈り犠牲者の魂を慰める

美作山中一揆義民まつりが義民の丘で開催されました。地域住民ら約100人が参加。一揆は江戸時代に藩への不満から真庭地域の農民を中心に起こったもの。法要や護摩供養を行い犠牲者の冥福を祈りました。



5/12 震災復興願い「きずな」をテーマに

絵てがみ友の会まにわ主催の「ありがとう・きずな展」が勝山文化センターで行われました。5月10日から3日間の日程で、市内11教室の作品約300点を展示。震災復興の願いを込めた作品がずらりと並びました。



5/15 お兄さんたちとお花を植えました

真庭高校久世校地で生物生産科2年生と天津幼稚園児が植栽交流を行いました。園持参のペットボトルを使った鉢と、高校の中庭花壇にナデシコやネメシアなどの苗を植栽。高校生と園児が親睦を深めました。



5/19 茶畑で色鮮やかな新芽摘む

第10回富原お茶まつりが富原小学校や付近の茶畑などで行われました。バスツアー参加者らは、新芽のお茶摘み体験や昔ながらの製法過程の1つである手もみ製茶体験などを通して地元住民と交流を深めました。



チーズ製造の実演には大勢の人だかりができていました

真庭の発酵食品の魅力や文化を発信する「真庭 the 発酵マルシェ」が5月19日、岡山市の家具製作販売店・イールドインテリアプロダクツで行われました。発酵食品を扱う蔵元や工房などをつくる「まにわ発酵's」が企画。パンやチーズ、酒類などが店頭に並んだほか、4月の試食会を経て完成したスイーツやランチメニューが隣接のカフェで提供されました。訪れた人たちは、製品を手我真庭の食文化を堪能しました。

真庭の発酵食品召し上がれ
真庭 the 発酵マルシェ



メンバーら16人が力強く源泉かけ流し宣言を行いました

5月20日、湯原温泉ミュージアムで旅館経営者などの関係者約30人が集い、湯原温泉「源泉かけ流し宣言」を行いました。この日は、日本源泉かけ流し協会温泉教授の松田忠徳氏による講演が行われ、全国の温泉旅館の現状の説明や、源泉かけ流しの明確化による信頼と責務について語り、関係者らを激励しました。宣言を契機に各旅館は、かけ流しを示す提灯や看板を設置し、PR活動を行うていきます。

源泉かけ流しを『明確化』
湯原温泉「源泉かけ流し宣言」



美作国建国1300年
みまさかのくに

幕末の時代、備中松山藩主のブレーンとして政治・経済・教育に尽力し、「備中の聖人」と呼ばれ今に慕われている儒家・山田方谷。方谷には美作国一帯にも多くの門人があり、彼らは地域の近代化に尽力したことが知られています。方谷と真庭地域の門人たちの活動をたどり、地域の人づくりについて考えるシンポジウムと史料展を開催します。(入場無料)

人づくりシンポジウム

7月28日(日) 13:00～
北房文化センター

■基調講演

「教育が真庭をそして日本を変える 教育者山田方谷」

講師 山田方谷 6代目直系子孫 野島 透氏(財務省大臣官房会計課長)

■小報告

「山田方谷と真庭の門人たち」真庭市教育委員会生涯学習課

■パネルディスカッション

「先人に学ぶ真庭の人づくり(仮題)」

パネリスト:

野島 透氏

中山 巨氏(山田方谷研究家、中津井やまびこ会顧問)

安藤真二氏(山田方谷門弟子孫、遷喬小学校前校長)

太田 昇 真庭市長

コーディネーター:

渡辺道夫氏(山田方谷に学ぶ会 代表世話人)

史料展

7月23日(火)～8月25日(日)
真庭市北房支局

方谷と真庭のつながり、特に真庭地域の門人の事跡をテーマに、書状や書、額など市内に伝来する関連史料を展示します。



山田方谷揮ごうの木額
(真庭市立遷喬小学校所蔵)

山田方谷
(高梁方谷会所蔵)



主催 美作国建国1300年記念事業・真庭市実行委員会

問い合わせ先 教育委員会生涯学習課 TEL0867-42-1094 FAX0867-42-1416

聖人・山田方谷と真庭の門人たち

まはりのスキッ!!
編集後記

今回は燃えるごみの中身を覗いてみました。新聞紙やペットボトル、缶などの資源を分け、さらにそこから燃えないごみを取り除く。「分別」とはどれだけ引き算をして、燃えるごみを少なくするか。自分なりにそう理解しました。ちゃんと分ければ資源になるのに、うっかり焼却炉に入って厄介者に。そんな不幸なごみたちが泣いています。(今月の表紙) 江崎

民話の語り手を養成する教室にお邪魔しました。祖父母や両親から、これといった昔話を聞いた記憶もなく、先生の語り口について引き込まれました。受講生が実技の練習をした桃太郎のパロディの民話を頭に叩き込み、家で妻と娘に披露。すると妻は少し笑い、娘からは「ちがうでしょ!」と指摘が入りました。あの面白さは幼い子どもにはまだ早かった。福島

高校生と園児との植栽交流会にお邪魔しました。高校生は、園児との交流が2回目ということもあり作業は手馴れたもののように、植栽する園児を上手にサポートしていました。また、園児と仲良く手を繋いでお話しながら移動する場面も。とても頼もしく優しいお兄さん、お姉さんを見てるとこちらも自然と笑顔に。楽しく取材させていただきました。 小山



この広報紙は、環境にやさしい植物性インキを使用しています。



この月報の一部には、水質保全に有効な水なし印刷方式を採用しています。

この広報紙は、再生紙を使用しています。